



## 和歌山県・紀の川市 「広報紀の川」県広報コンクール1位へ振り返り咲き ～令和7年全国広報コンクールへ作品提出～

第22回和歌山県広報コンクールの入賞作品が2月3日に発表され、紀の川市が発行する「広報紀の川」が広報紙部門において、二年ぶりに1位となり、和歌山県の代表として令和7年全国広報コンクールに出場することが決定しました。全国広報コンクールの結果は5月上旬に発表される予定です。

◆県広報コンクール…県内市町村と県が会員である県広報協会が自治体の広報技術のレベルアップを目指して毎年開催。1月～12月に発行・発表した各種広報媒体から優秀な作品を選定し、広報技術の向上に役立てています。

○広報紙部門（市部・町村）

企画、文章、デザイン、写真、視認性の5項目の合計点（最高50点）により選定。

○写真部門（一枚写真・組写真）

表現力、技術力、感動力、独創力、意匠力の5項目の合計点（最高50点）により選定。



【広報紙部門】

1位 広報紀の川 令和6年11月号

●特集「誇－HOKORI－」この先もずっと故郷がこのまちであるために全国各地で少子高齢化や若年層の流出が深刻な問題となっています。本市も同様の問題を抱えており、令和6年4月には、10年前の調査に引き続き、消滅可能性自治体として公表されました。この状況においても様々な施策を積極的に実施してきた結果、令和3、4年と2年連続で子育て世代の転入超過数が県内で1位になりました。魅力がたくさんある紀の川市を市民のみならずにもう一度見つめ直してもらいたい。そんな思いを込めた特集です。

【URL】 <https://www.city.kinokawa.lg.jp/cityinfo/files/2411.pdf>

### 第22回和歌山県広報コンクール表彰式（令和6年度和歌山県広報セミナー）の概要

■とき…令和7年2月13日（木）午後1時30分～

■ところ…紀の川市役所 5階 501会議室

■内容 ・第22回和歌山県広報コンクール表彰式

・作品への講評及び講話

◆広報紙部門 株式会社クリエイター 代表取締役 新家 伸和氏

◆写真部門 フォトグラファー 照井 壮平氏

【本件に関する問い合わせ先】

紀の川市役所 市長公室広報課 担当：森本・増田・大谷

TEL：0736-77-2511 FAX：0736-77-4910 E-MAIL：k020100-001@city.kinokawa.lg.jp